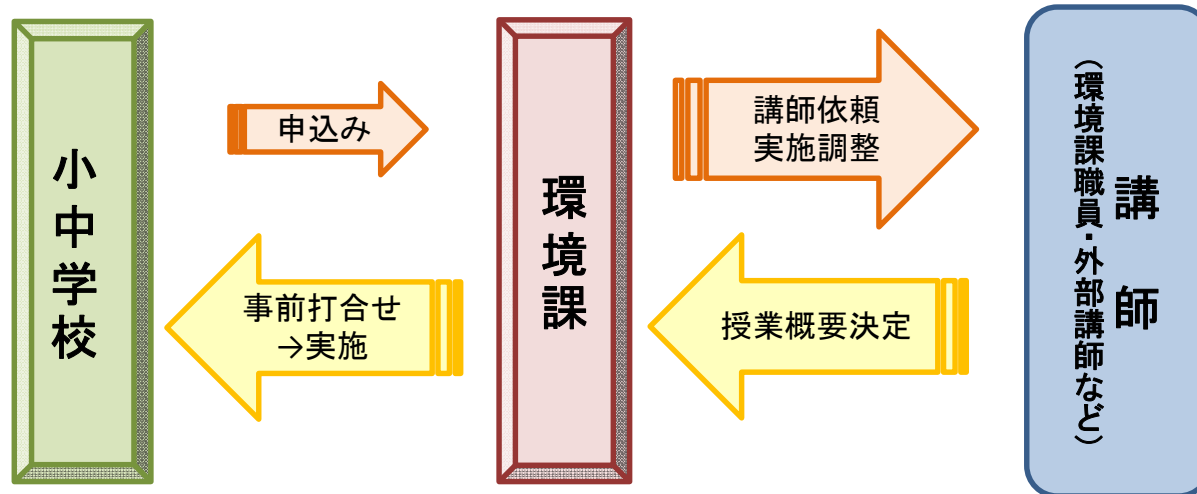


環境学習を学校教育に取り入れてみませんか



SDGs未来杜市・真庭市は、ESDの視点を取り入れ、持続可能な社会の担い手育成を目的に、多様な主体と協働し、地域の資源を活用した環境学習に取り組んでいます。

1) 環境学習実施体制（スキーム）



『SDGs(持続可能な開発目標)』の達成に向けて、環境学習講座をぜひご活用ください。自然保護、環境問題、再生可能エネルギーなど、様々なテーマの講座をご用意しています。

2) 年間スケジュール

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
校長会にて R6年度講座 案内 (R6.1月) ↓ R6年度講座 申込み〆切り (R6.3月中旬)	1学期 日程調整 日程決定	1学期 打合せ 実施										
				2学期 日程調整 日程決定	2学期 打合せ 実施							
									3学期 日程調整 日程決定	3学期 打合せ 実施		








各講座の紹介

講座名	①水辺の教室 	New ②食品講座 (食べ物を選ぶ力) 	③3R体験教室 (エコキャンドル・エコバック) 	④バードウォッチング 
写 真				
キーワード	自然、生き物、地域	食育、食品ロス	地球温暖化、3R	自然、生き物、地域
実施時期 (所要時間)	5月下旬～9月上旬 (2コマ)	随時(2学期以降が望ましい) (2コマ)	随時 (2コマ)	4月～10月 (2コマ)
対 象	小学校3～6年生	小学校～高齢者まで	小学校4～6年生 (親子参加であれば低学年から)	小学校1年生～
講 師	岡山県環境学習センター 「アスエコ」	NPO法人真庭あぐりガーデン プロジェクト	環境課	おちあい野鳥の会
目 的	川の生物を採取し、自分たちの住んでいる地域の川がどのような状態なのか調べることで、環境保全への意識を高める。	食べ物がどうやってできているのか」に興味を持ち、地域の農業や、食品ロスの問題に興味を持つ。	エコキャンドル、エコバックの体験をすることで、Reduce、Reuse、Recycleの3Rの重要性を学ぶ。	自分たちの住んでいる地域の山に生息する野鳥を観察し、生物と環境とのかかわりを学ぶことを通して、環境保全への意識を高める。
内 容	<p>深さ20～30cmの川で魚や貝、水生昆虫を採取し、県配布の資料を参考に生息生物から川の汚れを調べる。</p> <p>※小学校から徒歩で行ける場所に生物を採取できる川があることが前提です。(下草刈りなどの場所整備をお願いします。)</p>	<p>味噌を仕込むことで、食べ物の材料や伝統の知恵、技術を知るとともに、手作りすることで、環境負荷を軽減できることを学ぶ。規格外野菜を使用した調理で農業や食品ロスの取組に関心を深める。</p>	<p>真庭市のごみ問題を学習し、3Rの重要性を学習する。講義の後は、エコキャンドルやエコバックを作る体験です。学年PTA活動でも人気の講座。</p> 	<p>学校近くの山などで野鳥や草木を観察し、見つけた鳥の種類や生息する環境について学ぶ。あわせて食物連鎖と関連づけた自然の大切さを学ぶ。</p>

各講座の紹介

講座名	⑤電気自動車 体験教室 	⑥ホテルから考える 環境保全 	⑦真庭の資源循環 と「バイオ液肥」 	⑧自然再生 エネルギー体験教室 
写 真				
キーワード	エネルギー、地球温暖化	自然、生き物、地域	ごみ問題、地域	エネルギー、地球温暖化
実施時期 (所要時間)	随時 (2コマ)	5, 6月 (2コマ)	随時 (2コマ)	4月～11月(8月を除く) (2コマ)
対 象	小学校5・6年生、中学生	小学校3～6年生	小学校4年生～中学生	小学校5・6年生、中学生
講 師	岡山県地球温暖化 防止活動推進員	北房ホテルの文化 推進継承の会	環境課	おかやまエネルギーの 未来を考える会
目 的	地球温暖化防止の一環として 環境に優しい車である電気自 動車を利活用し、環境意識の 向上を図る。	地域に生息するホテルの分布や 保護活動の様子、観光資源と しての活用状況を伝え、今後の環 境保全への関わり方を考える。	自分たちの住む真庭市でのご み問題を生ごみ資源化をもとに 考える。	各種エネルギーを整理して脱炭素 について考えるとともに、環境問題 について考え、地球環境の大切さ を学ぶ。
内 容	地球温暖化や再生可能エネル ギーについての知識を習得し、 そのうえで自動車と環境問題 について考え、地球環境の大切 さを学ぶ。 (電気自動車の試乗も実施)	ホテルについての講話及びホテ ルマップの作成など (平成25年度までは団体・学校間 で開催調整していたもの)	真庭市の取り組みと資源循環の 大切さを、体験などを取り入れ ながら学ぶ。	小水力発電装置の仕組みの説明 や、ソーラーパネルや自転車によ る発電などの体験を行う。

各講座の紹介

講座名	⑨川のつながりを考える 	⑩地球温暖化防止 COOL CHOICE講座 	⑪ごみゼロゲーム 	⑫ごみ減らし 風呂敷講座 
写 真				
キーワード	自然、生き物、地域	地球温暖化、地産地消	ごみ問題、ごみ分別、3R	ごみ問題、ごみ分別、3R
実施時期 (所要時間)	9月～ (2コマ)	随時 (2コマ)	随時 (1コマ)	随時 (1コマ～)
対 象	小学校4年生～	小学校4年生～	小学校3年生～	小学校～高齢者まで
講 師	旭川流域ネットワーク	岡山県環境学習センター 「アスエコ」	環境課	環境課
目 的	自分たちの地域の川について学ぶとともに、その川が下流・瀬戸内海につながっているのを認識することにより、環境保全への意識を高める。	地球温暖化を防ぐために、一人一人ができることから行動しようという「COOL CHOICE」を学び、環境保全意識を高める。	身近なものを3R等を使って、ごみの出ない生活スタイル、ごみの減らし方を考える。	ごみの出ない生活スタイル、ごみの減らし方を考える。
内 容	水の循環や川～海の間についてのお話を聞き、生活の中で水を大切に工夫について考える。教室で水質検査キットを使い、近くの川や水路の水、水道水、汚れた水の水質を比較する実践を行う。	地球温暖化の仕組みを簡単に学び、食べ物の旬と環境保全を題材にしたカードゲームなどを行うことで地球環境の大切さを学ぶ。	NPO法人ゼロ・ウェイストアカデミーが制作した「ごみゼロゲーム」を使って、ごみの減らし方を考えるカードゲーム。一度に5人で遊ぶ設計ですが、2人ペアなどのチーム戦にして、20人以上でも実施可能。	真庭市のごみ問題、ごみ分別講座を行い、Reduce体験として風呂敷でバッグ、小物入れなど1枚の風呂敷から様々な用途に対応できる風呂敷の使い方を体験できる。親子体験会やサロン会など交流にもつながる講座で人気。

各講座の紹介

講座名	New ⑬みらいの森プロジェクト <div style="float: right; text-align: right;"> <small>12</small> <small>ついでに森を つちかへよう</small>  </div>	⑭再エネ講座 (太陽光発電) <div style="float: right; text-align: right;"> <small>7</small> <small>SDG7-ENERGY 廉潔に電力</small>  </div>	⑮省エネ (あかり)講座 <div style="float: right; text-align: right;"> <small>7</small> <small>SDG7-ENERGY 廉潔に電力</small>  </div>	⑯食品ロス講座 <div style="float: right; text-align: right;"> <small>2</small> <small>SDG2-ZERO WASTE</small>  </div>
写 真				
キーワード	おいしい、環境、自然	地球温暖化、再エネ生活	地球温暖化、省エネ生活	地球温暖化、食品ロス問題
実施時期 (所要時間)	随時 (4コマ<2コマ×2回))	随時 (1コマ~)	随時 (1コマ~)	随時 (1コマ)
対 象	小学校~高齢者まで	小学校4年生~	小学校4年生~	小学校5・6年生
講 師	NPO法人真庭あぐりガーデン プロジェクト	パナソニック 社員	パナソニック 社員	セブンイレブンジャパン 社員
目 的	「おいしい」を通じて自然環境 の大切さを学ぶことを目的とし ています。	実験を通じて「再エネ」の理解を 深め、地球環境にやさしい太陽光 発電について考える。	実験を通じて「省エネ」の理解を 深め、今日から出来る「省エネ 生活」を考える。	子供たちが日常で取り組める食 品ロス削減方法を学ぶ。
内 容	「おいしい」を活動の核とし、食 材の産地や生産過程、そして それがどのように環境と関わっ ているかを探究します。 また、カエデの木の植樹活動 を通して、森林と環境保全の 重要性を実践的に学ぶ機会を 提供します。	一般的な発電方法と太陽光発電 についてその仕組みや特徴を実 験を通じて学びます。 授業後は、1週間自宅で省エネ生 活の実践もあります。 ※授業は、理科室にて実施とな ります。	あかりの歴史について学んだ後、 3種類の電球で消費電力の違い や仕組みを学習・実験し、なぜ LEDはエコなあかりなのかを考え ます。 授業後は、1週間自宅で省エネ 生活の実践もあります。 ※授業は、理科室にて実施とな ります。	世界の食品ロスの現状を学習し、 国内や企業の食品ロス削減に 向けた取り組みを学ぶ。 身近なお店、セブンイレブンジャ パンの食品ロス削減の取り組み から、日常の買い物や食事で自 ら取り組める事を考える。

< 共通事項 >

- ・実施人数については、安全面などから1クラス程度としています。
 - ・家庭科室や学校の備品をお借りすることがあります。
 - ・準備物は別途お知らせしますが、自分の身支度や家にあるような簡単なものです。
 - ・開催時期や内容については、多少変更する場合があります。
- 上記開催期間以外でのご希望があればご相談ください。

その他希望する出前講座がある場合は、遠慮なくご相談ください。
(予算の都合上応じられない場合もありますがあらかじめご了承ください。)



環境学習出前講座
申込QRコード

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS

2030年に向けて
世界が合意した
「持続可能な開発目標」です

ご参考に

★R5年度はSDG's講座として、全校児童が高学年を中心として縦割り班で調べ学習に取り組み成果発表するまでの連続した環境学習も実施しました。ご希望があればご相談ください。



《講座内容》 応相談
《対象》 小学校1年生から
《講座回数》 応相談
《1回所要時間》 1コマ～

★R5年度実績
実施期間 7月～12月
講座回数 5回

★PTA活動でも人気講座の「エコキャンドル作り」や「エコバッグ作り」は、今日から出来る「ごみ削減」や「自然環境」への理解を深めるきっかけになります。



自然体験学習 (津黒いきものふれあいの里)



《実施期間》 随時
《対象》 小学校1年生から
《所要時間》1時間～

《講師》 津黒いきものふれあいの里職員等

《目的》 豊かな自然の中での活動を通して、自然環境保全への意識を高める。

《内容》 津黒いきものふれあいの里のフィールドを活用して、生き物観察会や森林作業体験(下草刈り等)などが体験できます。校外学習や遠足で人気講座です。

※津黒いきものふれあいの里までの交通費はご負担いただけます。(一部補助制度があります。)

※お申込み、日程調整等は直接、津黒いきものふれあいの里へご連絡(TEL:0867-67-7011)をお願いします。